

ガスメーター確認の自動化で、属人化を解消

データ連携

ペーパーレス

申請事業者：合資会社 小川忠良商店（都農町）
業 種：プロパンガス・LPガス事業

従業員数：14名
設 立：1959年



検針結果の自動取込で、訪問業務とシステムへの入力作業を廃止！

取組の概要

導入部門：全社
導入業務：LPガス検針業務
導入目的：LPガス検針作業にかかる手間の軽減
導入技術：LPガス販売管理支援システム「ガス吉くんミライ」
導入手法：LPガス検針データをシステムに自動で取り込むことにより、訪問業務や帰社後のシステムへの入力作業を廃止。
導入費用：¥ 2, 3 0 5 千円（税抜）

取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①見回り検針の業務が属人化しており、検針員が変わるとガスメーターの設置場所を探すのに時間がかかり、さらに移動にも時間を使っている。
 - ②訪問後に事務所にて検針結果をシステムに入力しているため、書き間違いや写し間違い等のヒューマンエラーが発生している。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①メーター確認や見回り検針が不要となり、移動時間が解消される。
 - ②自動検針データ取込ソフトを導入することで、自動で検針データが取り込めるようになり、リアルタイムでの確認が可能になる。

取組の成果

- LPガスの検針（訪問）時間を、70%削減
ガスメーターの確認のため、顧客先を訪問する時間
57時間/月 → 17時間/月
- 訪問後のデータ登録作業を、70%削減
事務所にて検針結果をシステムに登録する時間
7時間/月 → 2時間/月

